
日本人という曖昧。

ハルメク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

日本人という曖昧。

【Nコード】

N7457A

【作者名】

ハルメク

【あらすじ】

全体主義と個人主義の習合が起こった。

小論文体に飽きたので会話文のような文章を書き綴ろうと思います。
まず日本人に普遍にある特徴として、全体主義が上げられると思います。これは良く言われていることですね。

「和」

を尊しと成す日本人です。しかし現在の全体主義は只の全体主義ではなく、米国の文化流入と共に浸透したと思われる個人主義と習合した曖昧な全体主義です。

ぼくは現在、高校生をやっているのでその曖昧な全体主義を肌で感じる事が出来ます。

個性だ個性だと制服を着崩したり、髪を染めたり、ピアスをしたり。女子生徒はスカートを極端に短くしたりしています。そのくせ、スカートから下着が見えることを気にします。ある時には下着を見られたと被害者ぶることもあります。

これらは個性を大事にしようとする個人主義とみんながそうするなら自分もそうしようという全体主義によって引き起こされた結果としての矛盾ではないでしょうか。

この曖昧な全体主義が支配する学校では、優秀な生徒は苛めに遭いやすいのです。勉強が出来るというのは個性の一つですが、その優秀な生徒が周りに気に入らなければそれは全体からはみ出したことになり個性も仇となってその生徒はいじめられしまいます。

曖昧な全体主義の論理はこれから社会にどのような影響を与えていくのでしょうか。

ぼくは日本社会が質的貧困化するのではないかと思っています。
曖昧な全体主義はある範囲内に日本人のあらゆるものを留めようと

し、また個人主義を奨励するのです。自己中心的な人が増え、付和雷同しか出来ない人しかいなくなってしまうのではないでしょうか。

主義を一本化するような出来事が起こればこの状況を打開できると思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7457a/>

日本人という曖昧。

2011年1月27日10時25分発行